

財政状況等一覧表（平成18年度）

(百万円)

団体名 三島市

標準財政規模 (A)	臨時財政対策 債発行可能額 (B)	合計 (A)+(B)
18,739	1,059	19,798

1 一般会計及び特別会計の財政状況（主として普通会計に係るもの） (百万円)

	歳入	歳出	形式収支	実質収支	地方債現在高	他会計からの 繰入金	備考
一般会計	31,222	30,176	1,046	887	34,990	60	基金から292百万円繰入
墓園事業特別会計	16	15	1	1	15	5	
普通会計	31,224	30,175	1,049	889	35,005	60	基金から292百万円繰入

2 1以外の特別会計の財政状況（公営企業を含む公営事業会計に係るもの） (百万円, %)

	総収益 (歳入)	総費用 (歳出)	<法適用以外> 形式収支	純損益 (実質収支)	企業債(地方 債)現在高	他会計からの 繰入金	<法適用企業> 経常収支比率	<法適用企業> 不良債務	<法適用企業> 累積欠損金	備考
水道事業会計	1,455	1,302	—	153	3,292	32	111.8	0	0	法適用企業
国民健康保険 特別会計	(歳入) 10,773	(歳出) 10,134	639	(実質収支) 639	0	839	—	—	—	
老人保健特別会計	(歳入) 7,675	(歳出) 7,646	29	(実質収支) 29	0	627	—	—	—	
介護保険特別会計	(歳入) 5,221	(歳出) 5,091	130	(実質収支) 128	0	792	—	—	—	
交通災害共済事業 特別会計	(歳入) 12	(歳出) 4	8	(実質収支) 8	0	0	—	—	—	基金から10百万円繰入
下水道事業特別会計	(歳入) 3,826	(歳出) 3,685	141	(実質収支) 139	19,086	1,018	—	—	—	
楽寿園特別会計	(歳入) 374	(歳出) 362	12	(実質収支) 12	50	266	—	—	—	
駐車場事業 特別会計	(歳入) 127	(歳出) 118	9	(実質収支) 9	593	40	—	—	—	基金から14百万円繰入

- (注) 1. 法適用企業とは、地方公営企業法を適用している公営企業である。
 2. 法適用企業に係るもの以外のものについては、「総収益」「総費用」「純損益」の欄に、それぞれ「歳入」「歳出」「実質収支」を表示している。
 3. 不良債務及び累積欠損金は、正数で表示している。

3 関係する一部事務組合等の財政状況 (百万円, %)

	歳入 (総収益)	歳出 (総費用)	<法適用以外> 形式収支	実質収支 (純損益)	地方債(企業 債)現在高	当該団体の負 担金割合	<法適用企業> 経常収支比率	<法適用企業> 不良債務	<法適用企業> 累積欠損金	備考
三島函南広域 行政組合	505	474	31	31	297	72	—	—	—	
三島市外五ヶ市町 箱根山組合	69	60	9	9	0	0	—	—	—	
三島市外三ヶ市町 箱根山林組合	20	15	5	5	0	0	—	—	—	
箱根山産産林組合	0.4	0.3	0.1	0.1	0	0	—	—	—	
箱根山御山組合	60	54	6	6	0	0	—	—	—	
箱根山禁伐林組合	9	7	2	2	0	0	—	—	—	
静岡県後期高齢者 医療広域連合	42	32	10	10	0	3	—	—	—	

4 第三セクター等の経営状況及び地方公共団体の財政的支援の状況 (百万円)

	経常損益	資本又は 正味財産	当該団体から の出資金	当該団体から の補助金	当該団体から の貸付金	当該団体から の債務保証に 係る債務残高	当該団体から の損失補償に 係る債務残高	備考
㈱エフエム みしま・かんなみ	△ 2	45	30	0	0	0	0	
みしま街づくり㈱	△ 5	192	100	0	0	0	0	
三島市函南町 土地開発公社	147	1,643	7	5	592	3,054	0	

(注) 損益計算書を作成していない民法法人は「経常損益」の欄には当期正味財産増減額を記入している。

5 財政指数

財政力指数	0.909	実質収支比率	4.7%
実質公債費比率	11.6%	経常収支比率	81.8%

(注) 実質公債費比率は、平成19年度の起債協議等手続きにおいて用いる平成16年度から平成18年度の3カ年平均である。